

## 平成 25 年度地域密着型金融の取組実績について

当金庫は、創立以来「地域社会の発展に貢献する」ことを経営理念としており、事業経営に真剣に取り組む事業者の皆様を積極的に支援しています。

地域密着型金融の取組みについては、基本方針を掲げ、恒久的かつ積極的に推進することとしており、地域金融機関として地域社会の発展や地域の活性化への重要な取組みとして、平成 25 年度においても積極的に取り組んでまいりました。取組実績は下記のとおりです。

今後も、地域社会の発展や地域の活性化に貢献するため、取組みの充実や態勢整備に努めるなど推進をさらに強化してまいります。

### 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

平成 24 年度に「経営革新等支援機関」の認定を受け、地域の事業者の抱える経営課題の解決、改善や経営改善・事業再生を支援するため、「びしん中小企業支援センター」を中心とした相談受入体制の充実と顧問診断士やコーディネーター等による個別相談の実施などのコンサルティング機能の充実を図りました。また、補助金等の支援ツールを活用した支援やマッチング支援、各種セミナーの開催などの取組みも実施しました。

さらに、協同組合 TOMA と連携の覚書を締結し、様々な課題に適した専門家紹介サービスの提供を開始したほか、愛知県商工会連合会及び愛知県信用保証協会と小規模事業者に関する経営改善支援の取組みにおいて連携の覚書を締結しました。

平成 25 年度の具体的な取組実績は、以下のとおりとなりました。

#### ○ 経営相談への対応

総合相談窓口「びしん中小企業支援センター」および本部専担部署「中小企業支援センター（旧業務推進部企業開拓課、旧融資一部経営支援課）」、営業店にて経営相談の対応を行った実績は以下のとおりです。

- ・相談の受付事業所数 159 先（延べ受付件数 521 件）
- ・専門家派遣を行った事業所数 76 先

#### ○ 中小企業支援ツールの活用

事業者の技術の高度化や事業化、創業を支援するため、以下の行政上の中小企業支援ツールを活用し、補助金の採択や事業認定等を受けました。

- ・「地域需要型企业創業補助金」 申請 21 先 採択 12 先
- ・「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金（ものづくり補助金）」  
申請 54 先 採択 39 先
- ・「小規模事業者活性化補助金」 申請 7 先 採択 6 先
- ・「円高・エネルギー制約対策のための先端設備等投資促進事業費補助金」 採択 1 先
- ・「地域資源活用新事業展開支援補助金」 採択 2 先
- ・「障害者自立支援機器等開発促進事業」 認定 1 先
- ・「経営革新計画」 承認 5 先

## ○ ビジネスマッチング支援

取引先の販路開拓やマッチング機会を提供するため、外部で開催されるビジネスフェアなどへの出展等を支援しました。支援実績は、以下のとおりです。

- ・「しんきんビジネスフェア」への出展 5先
- ・その他ビジネス交流会への出展 1先
- ・製造業マッチングサイト「イプロス製造業」への登録 15先
- ・当金庫主催の「びしん経営塾 21」会員同士のマッチング 2件

## ○ 経営改善・事業再生支援

当金庫選定の経営支援先や経営改善・事業再生の相談を受けた先に対し、本部専担部署と取引店舗が専門家等を活用して経営改善・事業再生支援を実施しました。

- ・経営改善支援等の実績 [こちら](#)
- ・経営改善計画策定先数 5先
- ・専門家派遣による支援実施先数 9先

## ○ セミナー等の開催

- ・「びしん経営塾 21」（若手・次世代事業者向け勉強会）  
計6回開催 会員数：38名 講師：中部大学（産学連携締結先）児玉充晴教授
- ・「中小企業関連施策説明会」  
出席者数：45名 講師：中部経済産業局
- ・「平成25年度第1回次世代ものづくり技術研究会」（出席者数：31名）
- ・「平成25年度第2回次世代ものづくり技術研究会」（出席者数：59名）
- ・「中小企業会計啓発・普及セミナー」（中小企業基盤整備機構と共催）  
出席者数：30名 講師：当金庫顧問中小企業診断士
- ・「ホームページ作成セミナー」  
計5回開催 参加事業所数：20先

## 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

当金庫では、不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資を徹底するため、第三者的視点や専門的な機能を活用することで事業価値を見極めるノウハウの吸収や経営者保証に関するガイドラインの遵守、売掛債権担保融資、動産担保融資（ABL）の活用などに向けた態勢の整備を行いました。また、資本性借入金の活用についても導入の検討を行っているところです。

### 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

当金庫では、地域の活性化に繋がるサービスの提供や活動を実施してまいりました。

地域の未来を担う子供たちに対して、金融についての知識や認識度を高めてもらうことを目的に地元の小中学校で金融教育活動を実施しています。平成 25 年度は、「職場体験学習」を中学校 3 校、「金融出前講座」を中学校 2 校、小学校 1 校で実施しました。

さらに、地元一宮市の経済的、社会的活性化を図るために立ち上げた「一宮活性化プラン協議会」の事務局を当金庫が務め、第一弾の活性化プロジェクトである「138 ひつじプロジェクト」の様々な活動やイベントに当金庫職員が参画して、当地域の活性化に積極的に貢献しています。